

恵庭市総合計画審議会第1回専門部会

(共生・生活環境部会) 議事録 (要旨)

日時	令和7年4月18日(金) 10:00~12:00
場所	恵庭市役所 201会議室
出席者	武井 和磨 委員 (恵庭青年会議所)
	成田 良恵 委員 (市民ワークショップ委員)
	泉谷 清 委員 (公募)
	北林 優 委員 (恵庭市町内会連合会)
	後藤 美江 委員 (恵庭市地域女性連絡会)
	下原 干城 委員 (市民憲章推進協議会)
議事	・審議事項
	第6期総合計画の基本構想(素案)について
	(1) 基本目標1について
	(2) 基本目標2について
	(3) 基本目標3について

流れ	内容
開会	●企画振興部次長 開会のあいさつ
	●部会長 部会長を務めさせていただきます。青年会議所からの視点も踏まえ、皆さんと協力して意見交換できればと思います。本日は、事務局からの資料説明後、基本目標1の共生分野と基本目標2の生活環境・自然環境分野について、委員の皆様からご意見をいただきながら進めます。会議時間は2時間です。それでは事務局より説明をお願いいたします。

<p>審議内容 の説明</p>	<p>●事務局</p> <p>共生・生活環境部会は幅広い分野ですので、忌憚のないご意見をお願いします。資料に基づき、今日の検討ポイントをご説明します。これまでの意見を踏まえ作成した基本目標について、「目指すまちの姿」「取り組みの方向性」「共同の取り組み」「施策」の各項目で、追加・修正等のご意見をいただきたいと考えております。特に、基本目標が目指す姿を包括的に表現しているか、取り組みの方向性が課題に対応しているか、市民が取り組むべき協働の取り組みはないか、施策に抜けや修正点はないかといった点について、ご議論いただければと思います。</p> <p>施策については、A3 横の資料で補足します。政策は住民の暮らしを守る広い概念で、その下に「地域の防犯体制の確立」や「防災体制の整備」といった施策があり、それぞれの施策を実現するために具体的な事業があります。今日は、この大きなくくりの施策についてご意見いただければと思います。</p> <p>同じく A3 横の資料は、第 5 期の課題、それに対する第 6 期の「目指すまちの姿」、そして課題とのギャップを埋める「取り組みの方向性」と「施策」を示しています。これらについても、不足や新たな視点がないか、ご意見をお願いします。細かい事業レベルの話も歓迎しますが、今日は大きな視点での議論をお願いできればと思います。</p>
<p>素案審議</p>	<p>●A委員</p> <p>町内の子ども育成部の活動を紹介します。子どもたちと高齢者など、様々な世代が関わり、町内を明るくしています。子どもたちがゴミ拾いや行事などを自主的に行い、それを支える大人の幅広さが重要だと感じています。</p> <p>「子どもを盛り上げ隊」が 6 年ほど続いており、こういう繋がりがまちづくりで目指す幅広さに繋がると思います。地域差はあると思いますが、大人の意識が大切です。</p> <p>●部会長</p> <p>これは恵庭市全体での活動ですか？それとも町内単位ですか？</p> <p>●A委員</p> <p>町内単位です。ただ、市の子ども関係の会合などには積極的に参加し、連携を図っています。</p> <p>●B委員</p> <p>町内会の壁があり、市全体の連携はまだ不足しています。各町内会が個別に熱心に活動していますが、他の町内会の状況が見えません。今後は情報共有や連携を強化できるような組織作りが必要だと思います。学校単位の活動もありますが、人と人との繋がりが大切です。</p>

素案審議	<p>●部会長</p> <p>今の話は課題であり、交流促進という目標にも繋がると思います。町内会に加入しない層へのアプローチも課題ですね。課題と目標の両面から検討すべきです。</p>
	<p>●C委員</p> <p>素晴らしい活動だと思います。ひとり親家庭や共働き家庭の子どもたちの中には、不登校の子もいます。そういう子どもたちがこの活動に参加しているのか気になります。もし参加しているなら、どのような状況なのでしょう。健康的な子どもたちとそうでない子どもたちで分かれているのか、区別されているのかどうか。</p>
	<p>●A委員</p> <p>あくまで自主参加なので、不登校の子どもたちの状況はわかりません。しかし、参加している子どもたちは学校も同じなので繋がりがあります。地域の子という意識が強まり、仕事を持つ親にとって、子どもたちが町内行事に参加してくれるのはすごいことだと思います。リーダーの存在も重要です。</p>
	<p>●C委員</p> <p>町内の中にリーダーが必要ですね。</p>
	<p>●A委員</p> <p>学校の先生が女性部のリーダーになっており、子どもたちの心を掴んでいます。そういう人に恵まれたことが発展に繋がったと思います。子どもたちも人気があります。</p>
	<p>●C委員</p> <p>魅力がないと集まらないですね。</p>
	<p>●副部会長</p> <p>今の話で、来られる子どもたちは良いけれど、来られない子どもや高齢者のことも考える必要がありました。市の体操教室なども、行きたくても体が動かない人、気持ちがついていかない人もいます。来られる人たちの声だけでなく、取り残されている人たちの視点も大切だと思います。</p>
	<p>●C委員</p> <p>子どもたちの様子を親とLINEで共有していますが、写真だけでは伝わらない部分もあり、メモも重要です。子どもと大人の交流では、どうしても漏れてしまう人がいます。</p>
	<p>●副部会長</p> <p>そういう人たちに目を向けた「まちづくり」を考える時期だと思います。次のステップに進むには、深く考える必要があります。</p>

素案審議	<p>●C委員</p> <p>町内活動の一環として表に出られない子どもや、支援が必要な子どもたちをどう捉え、関わっていくのか。NPO の経験からすると、専門家の視点も重要です。地域で子どもたちをどう引き出し、楽しめるようにするかが課題です。</p>
	<p>●B委員</p> <p>情報交換で共有できるシステムがあれば良いと思います。熱心な町内会もあれば、閉鎖的などころもあります。情報がどこに流れているのか不明確な点もあり、整理が必要です。</p>
	<p>●事務局</p> <p>孤独孤立対策推進法が制定されており、今の話に対応する国の動きがあります。市の基本構想では孤独孤立という言葉が少ないように感じましたが、基本目標 1 に取り入れるべきか、保健・医療・福祉分野に入れるべきか。相互に支え合い、繋がりが生まれる社会という視点は必要だと思います。</p>
	<p>●D委員</p> <p>恵庭市を 10 年かけてどういう「まち」にするかが大きな課題。10 年前と比較して、恵庭市がどれだけ良い「まち」になったのか疑問。千歳や北広島は明確な目標を持って「まちづくり」を進めているように見えるが、恵庭市の基本目標は方向性が不明確ではないか。「花のまち」というイメージはあるが、それを達成するための基本目標になっているのか。もっと方向性を定め、それに基づいた基本目標を考えるべきではないか。個人的には、5 年前からあまり変わっていないように感じる。</p> <p>この基本目標は他の都市にも当てはまるほど抽象的。「花のまち」なら、「花のまち」を作るための基本目標は何かという、頭の部分が欠けているように感じる。</p>
	<p>●A委員</p> <p>防犯カメラ設置の助成の話がありましたが、設置場所で意見が分かれました。ふるさと公園の安全性向上には必要ですが、他にどこに設置すべきか、子どもや高齢者を守るためにどう活用するか議論がありました。防犯カメラの必要性は感じています。</p>
	<p>●D委員</p> <p>私の町内会にも防犯カメラがあり、故障しても設置されているだけで抑止力になると考えています。小さい公園だからできたのかもしれませんが。</p>
	<p>●部会長</p> <p>防犯カメラの管理者はどこですか？</p>

素案審議	<p>●D委員</p> <p>町内会です。設置責任者は町内会長ですが、警察への情報提供は市との協議が必要です。町内会長でも中身は見られないことになっています。市の助成と町内会費がないと維持できません。</p>
	<p>●副部長</p> <p>防犯カメラのことは知りませんでした。用途が不明確で、事件の証拠のためか、未然防止のためか。誰も見られないカメラが機能するのか疑問です。個人情報もあると思いますが、町内会長が見られないなら何のためについているのか不思議です。</p>
	<p>●D委員</p> <p>防犯カメラの目的はあくまで防犯です。</p>
	<p>●副部長</p> <p>防犯になっていないと思います。</p>
	<p>●D委員</p> <p>いや、なっています。</p>
	<p>●副部長</p> <p>抑止力にはなるかもしれませんが、機能していないと知れば防犯にはならないと思います。</p>
	<p>●D委員</p> <p>機能しますよ。</p>
	<p>●副部長</p> <p>見ることすらできないのに？</p>
	<p>●D委員</p> <p>見ようと思えば見れます。第三者への情報提供には市の協議が必要ということです。</p>
	<p>●副部長</p> <p>一市民として知りませんでした。周知徹底が必要だと思います。町内会だけが知っていれば良いわけではないでしょう。</p>
	<p>●D委員</p> <p>カメラ設置場所は、民家が映らないように配慮し、設置しています。プライバシー侵害になります。</p>
	<p>●A委員</p> <p>防犯カメラの話は、時代の流れとして項目に入れることも検討して良いのではないかという提案です。規制はありますが。</p>
	<p>●部長</p> <p>2の2に入れるか？孤独孤立問題について何か意見はありますか？</p>

素案審議	<p>●副部会長 この法律の効力は市町村に対して任意ですか強制ですか？</p>
	<p>●事務局 地方自治ですので、市町村で対応が異なります。</p>
	<p>●副部会長 やるやらないという格差から始まりますか？</p>
	<p>●事務局 責務はありますが、対応は各市町村次第です。</p>
	<p>●副部会長 恵庭市として進めていく考えはあるのか？今後の話なのか？</p>
	<p>●事務局 子ども関係では「子どもの生活学習支援事業」が市内五つで支援しています。</p>
	<p>●事務局 それも含め、福祉の方で重層的支援が行われていると思います。</p>
	<p>●副部会長 小さなものから広げるという市の考えがあるなら、ぜひ組み込むべきだと思います。今後の動きであれば、この部会で意見を出すべきです。</p>
	<p>●部会長 個人的には、福祉事業もしていますが、子どもと高齢者に加え、障がいのある方、心の病で引きこもっている方なども視野に入れるべきだと思います。福祉と地域コミュニティの連携が必要ではないでしょうか。孤独孤立の問題も両分野に関わる可能性があります。</p>
	<p>●事務局 両分野にまたがる場合、どちらか一方に入れる形になると思います。</p>
	<p>●B委員 教育福祉部会との連携ですね。防犯カメラの件も福祉の方で扱っているかもしれません。今日の議論は1・2・3の部署に関わる内容が多いと感じました。防犯や子どもの件も重要ですが、資料検討という視点も必要です。</p>
	<p>●事務局 孤独孤立支援については、基本目標1で取り上げなければ、福祉の専門部会に意見を伝えます。</p>
	<p>●部会長 その方が良いでしょう。我々の検討事項ではないかもしれません。</p>
<p>●事務局 共助の視点も重要ですが、根幹は福祉的支援と考え、福祉部会に伝えま</p>	

素案審議	す。
	<p>●B委員</p> <p>ケアマネの問題や障がい者支援も福祉の領域です。我々は環境などを詰めるべきでしょう。町内会の話はやはり1番の項目ですね。</p>
	<p>●A委員</p> <p>ごみ問題について、この体制が今後5年続くのか疑問です。生ごみは減っている気がします。若い世代は外食が多い影響もあるかもしれません。</p>
	<p>●事務局</p> <p>生ごみ減少はカット野菜など社会生活の変化が要因と考えられます。共働き世帯の増加や物価高も影響しているでしょう。恵庭市ではごみ焼却の余熱でバイオガス発電も行っており、生ごみ分別は今後10年続くと思われます。戸別収集も継続したい方針ですが、人材不足が課題です。</p>
	<p>●副部長</p> <p>近隣市町村ではごみ分別がされていないようですが、恵庭市の分別は強みだと思います。他市町村から協力要請はありますか？肩代わりは市の収入に影響すると思いますが。恵庭市は単独でごみ処理しているのですか？</p>
	<p>●事務局</p> <p>恵庭市は単独でごみ処理しており、広域処理もしていません。分別区分が異なるため、他市町村のごみを受け入れるのは難しいです。</p>
	<p>●D委員</p> <p>先ほど私の発言で検討ポイントに1・2とあったので発言しましたが、基本目標の包括性や修正点について意見を述べました。これで問題ないという認識でよろしいですか？</p>
	<p>●事務局</p> <p>基本目標を積み上げ、将来都市像をボトムアップで考えたいと思っています。</p>
	<p>●武部長</p> <p>進め方として、ワード一つから議論しても良いでしょう。例えば「孤独孤立」が入っていないなど。</p>
	<p>●事務局</p> <p>目指す方向性、取り組みの方向性、施策において、視点の欠落や特出すべき点があればご指摘ください。</p>
<p>●副部長</p> <p>防災体制整備について。資料の「市民生活が守られる」の中に、「日ごろからの準備や体制整備、地域や関係機関との連携強化、地域防災力の向上」とありますが、市だけでなく市民個人の役割が不明確だと思います。災害時に</p>	

素案審議	<p>責任の擦り付け合いにならないか心配です。役割分担を明確にすべきではないでしょうか。町内会に入っていない人が備品を使えるかなど、他市町村でも問題が起きています。市民と個人の役割を曖昧にせず、考えるべきだと思います。言葉を並べるだけでなく、役割を共有することが重要です。</p>
	<p>●事務局</p> <p>恵庭市には地域防災計画があり、災害の種類に応じた対策があります。基本的には、避難所開設までの3日間は自助・共助で対応をお願いしており、4日目以降は避難所を開設する想定です。災害によってケースが異なるため、一律に区分けするのは難しいですが、行政だけで全てできるわけではないので、自助・共助の区分けはしています。</p>
	<p>●副部会長</p> <p>わかりました。しかし、市民全員がその情報を知っているとは限りません。周知徹底が必要だと思います。災害時にもっとスムーズに対応できるようになることを期待します。</p>
	<p>●事務局</p> <p>恵庭市には防災ガイドブックがあり、全戸配布しています。過去に水害の経験もあり、洪水・水害に関する情報も全戸配布しています。各町内会には自主防災組織も設置されています。出前講座も各町内会からの要請に応じて実施しています。</p>
	<p>●副部会長</p> <p>知りませんでした。知らないのは私だけではないと思います。地域性もあるかもしれませんが、繋がりが希薄な印象です。ハザードマップで自宅が赤くないことしか確認していませんでした。防災への意識が低かったので、注意喚起も含め、この部分を強化するきっかけになればと思います。</p>
	<p>●B委員</p> <p>基地・防災課が熱心に取り組んでいます。市民会館などで市民向けの集まりも開催しています。市からも出前講座があり、何かあれば説明しています。各町内会で事情は異なりますが、防災意識は全体的に向上しています。訓練も実施しており、女性の防災組織もあります。自主防災組織の立ち上げも進んでいますが、未設置の地域もあります。災害がないため関心が低い人もいますが、地震、火山噴火、大雪、道路陥没など、様々な災害に備えて各町内会で対応を検討しているのが現状です。避難所運営も大きく変わっています。</p>
	<p>●副部会長</p> <p>全然知りません。町内会の役員も誰だかわかりません。回覧板は来ますが、電話番号だけ書いてあっても誰かわかりません。脱退する人が多いと思</p>

素案審議	<p>います。市と町内会だけで話すのではなく、市民に知ってもらうことが重要です。協力していくためには「我がこととして考える」ことが大切です。町内会だけが動いても不十分だと感じます。私の年齢でも知らない情報が多いので、町内会に興味がないとこうなるのかもしれませんが。読んでいる人も少ないと思います。周知と協力体制づくりが重要だと思います。</p>
	<p>●B委員</p> <p>町内会に知らない人がいることがわかっただけでも、どう伝達していくか考えるきっかけになります。広報などでも周知は行っていますが。</p>
	<p>●事務局</p> <p>防災について、成田委員から「行政と市民との情報共有や市政情報の発信」が弱いのではないかという課題提起がありました。市民の町内会など共助の部分が動いていく必要があると考えられます。「我がこととして考える」という良い言葉もありましたので、施策や協働の取り組みの中で文言を修正するなど、ご意見はありますでしょうか？</p>
	<p>●B委員</p> <p>結局伝わっていないということです。ホームページを見られない人もいます。スマホやパソコンがない人への対応が必要です。民生児童委員や防災担当者が訪問する、ペーパーで示す、電話連絡するなど、工夫が必要です。固定電話がない人も増えています。情報伝達の課題はまだ多いと思います。</p>
	<p>●A委員</p> <p>スマホを持たない高齢者もあり、情報格差が課題です。市は発信していますが、人と人との繋がりがなければ情報は届きにくい。町内会での声かけが重要ですが、参加しない人も多いです。</p>
	<p>●部会長</p> <p>回覧板は町内会加入者のみですか？子どもの集まりも同様ですか？</p>
	<p>●A委員</p> <p>そうです。町内会加入者だけです。</p>
	<p>●部会長</p> <p>そこが課題ではないでしょうか。予算を確保し、全戸配布するなど、未加入者へのアプローチも必要です。防災訓練なども、まずは情報を届けることが重要です。</p>
	<p>●C委員</p> <p>一生懸命やっているのはわかりますが、回覧板が加入者のみに回覧されるのは気になります。以前、町内会主催の祭りに他の町内の子どもが来た際、「お金を出していないのに」という意見が出ました。町内会に入れない人もいるはずなので、子どもには罪がないという視点が必要です。</p>

素案審議	<p>●B委員</p> <p>町内会の加入率は低下しており、強制参加は難しいでしょう。回覧板も未加入者には回りません。広報などは全戸配布すべきですが、担い手不足で町内会の負担になっています。市の補助金増額も検討すべきかもしれません。</p>
	<p>●副部長</p> <p>町内会誌の配布を民生児童委員に依頼することはできませんか？安否確認も兼ねられると思いますが。町内会の役割分担も今後考える必要があるかもしれません。</p>
	<p>●D委員</p> <p>民生委員の業務量が多く、無理です。広報だけでなく様々な書類があり、配布は大変です。</p>
	<p>●部長</p> <p>ボランティアでは限界がありますよね。</p>
	<p>●D委員</p> <p>役員手当は町内会によって異なりますが、支払っているところもあります。気持ち程度ですが。民生委員は国から活動費が出ます。公共交通機関など明確なもの以外は、民生委員は基本的にボランティアです。</p>
	<p>●部長</p> <p>民生委員のなり手不足も深刻です。高齢化も進んでいます。</p>
	<p>●D委員</p> <p>その通りです。札幌では条例で町内会加入率維持を図っています。</p>
	<p>●B委員</p> <p>青年会議所も会員減少が深刻です。ボランティアで時間や労力を割くことに抵抗がある人が多いです。</p>
	<p>●D委員</p> <p>会費を払い、作業も強いられることに不満を持つ人もいます。</p>
	<p>●部長</p> <p>ビジネスでは将来的なメリットを見越して参加する人もいますが、新規加入者はまずメリットを求めます。自分の時間を使うなら対価を求める傾向があります。</p>
	<p>●D委員</p> <p>若い世代はほとんどそうでしょうね。繋がりが薄れる中で、災害時に要支援者をどう避難させるかが課題です。市のリストがあっても、町内会が協力できるかは疑問です。災害時はまず自分の避難が優先されるでしょう。町内会に入っていない要支援者も多くいます。避難所の整備も十分ではありません</p>

素案審議	ん。
	<p>●部会長</p> <p>具体的な言葉は見つかりませんが、人と人の繋がりに関するキーワードを施策に入れると良いかもしれません。</p>
	<p>●D委員</p> <p>どこかに入れるべきです。検討をお願いします。</p>
	<p>●部会長</p> <p>男女共同参画という言葉がありますが、老若男女といった世代間の繋がりを表す言葉はないように感じます。</p>
	<p>●副部会長</p> <p>私もそう思います。多様性という言葉があるのに、男女だけが強調されているのは違和感があります。</p>
	<p>●部会長</p> <p>老若男女共同参画という言葉も考えられますね。</p>
	<p>●D委員</p> <p>災害時の福祉避難所がないのも問題です。</p>
	<p>●副部会長</p> <p>災害避難所の設置が行政で決まっているのかも知りませんでした、必要性は感じています。</p>
	<p>●D委員</p> <p>福祉避難所の情報を公開すると一般の人が避難する可能性があるため、あまり公表していません。</p>
	<p>●部会長</p> <p>福祉避難所は社協などが中心となり、施設と連携して設置されています。コミュニティの力が必要です。</p>
	<p>●D委員</p> <p>町内会レベルでは、情報がきちんと伝わっていないと、災害時に要支援者を避難させても、その後どうなるかわかりません。福祉避難所への移動が基本かもしれませんが、詳細は不明です。町内会だけで対応するのは難しいでしょう。</p>
	<p>●部会長</p> <p>個別避難計画は障がい者とも連携して作成していると思いますが、対象者には情報が伝わっているはずですが、福祉避難所は社協が中心で、市や基地・防災課、町内会長などが参加する会議も開催されており、恵庭市は進んでいる方だと思います。</p>

素案審議	<p>●B委員</p> <p>近隣市と比較はしていませんが、市は努力していると思います。</p>
	<p>●副部長</p> <p>北広島市は防災食育センターを建設しました。普段は給食センターで、災害時は市民の食料を守る拠点となります。恵庭市は市民を巻き込む人海戦術が強みだと聞いています。福祉が進んでいるようです。</p>
	<p>●D委員</p> <p>恵庭市は防災センターを作る計画はあるのですか？</p>
	<p>●事務局</p> <p>今のところありません。</p>
	<p>●企画振興部次長</p> <p>行政だけでできないことは、民間や関係機関と協定を結びながら進める必要があります。食料品会社やコンビニエンスストアなどと協定を結び、迅速な物資調達を目指します。</p>
	<p>●D委員</p> <p>恵庭市は既に取り組んでいますね。</p>
	<p>●企画振興部次長</p> <p>機材も同様です。</p>
	<p>●D委員</p> <p>そのうち消防と同じように、広域連携になるかもしれません。</p>
	<p>●企画振興部次長</p> <p>災害体制もコミュニティが重要です。避難所の場所を地域で話し合える環境が理想ですが、希薄化しているため課題です。今後、「目指す姿」にあるように、課題として取り組みを進めます。老若男女などの多様性については、福祉とも重なりますが、「目指す姿」に記載があります。</p>
	<p>●事務局</p> <p>1の三つ目に多様性に関する記述があり、協働の取り組みにも多世代交流や多様性の理解促進が含まれています。男女共同参画が目立つのは、関連法があるためでしょう。「多様性や多文化の理解共生」の施策に「多世代」という言葉を加えることも検討できるかもしれません。</p>
<p>●企画振興部次長</p> <p>高齢化が進む中で一人暮らしの高齢者も増えるため、地域包括支援センターの周知が必要です。防災情報も同様です。今後、開かれた市政を推進し、市民と行政の協働によるまちづくりを実現するため、様々な媒体を活用した迅速かつわかりやすい情報発信を積極的に行うという方向性を打ち出してい</p>	

素案審議	ます。この表現で良いかご意見いただきたいです。
	<p>●B委員</p> <p>迅速でわかりやすいとは？</p>
	<p>●企画振興部次長</p> <p>災害時や福祉に関する情報も含め、市政情報を市民にわかりやすく伝えるということです。</p>
	<p>●B委員</p> <p>要支援者リストがあっても、助けを求めているわけではありません。正確な情報を迅速に伝えることが重要です。ラジオやテレビなど様々な手段がありますが、何かあった時の連絡体制を強化してほしいという要望が町内会から上がっています。情報弱者にも配慮した情報伝達が、安心安全なまちづくりに繋がると思います。</p>
	<p>●部会長</p> <p>人と人が協力できるまちづくりが重要だと思います。個別避難計画を作成しても、情報提供を拒否する人もいます。個人情報保護も重要ですが、いざという時の避難を考えると協力が必要です。普段から関わりがない人に、災害時だけ助けを求めるのは難しいかもしれません。情報提供の重要性を啓発する必要があるかもしれません。「人と人が協力できるまち」というシンプルな言葉も良いかもしれません。</p>
	<p>●B委員</p> <p>実際に災害が起きた時、助け合いが重要ですが、町内会に入っていないという理由で拒否されることもあるかもしれません。文書があっても、現実には難しい面もあるでしょう。</p>
	<p>●部会長</p> <p>文書があることは良いことですが、実効性を高める必要があります。</p>
	<p>●B委員</p> <p>いざという時は助け合いの精神が重要だと思います。表現を強化することも検討すべきです。資料を持ち帰り、次回会議やオンラインで意見交換するのはどうでしょうか。今日全てを議論するのは時間的に難しいと思います。</p>
	<p>●部会長</p> <p>良い提案だと思います。</p>
	<p>●事務局</p> <p>各部への確認が必要な意見もあると思いますので、4月30日までにメールでご意見・ご質問をいただくと助かります。次回はそのような形で進めたいと思いますが、よろしいでしょうか？</p>

閉会	<p>●部会長</p> <p>以上で第1回恵庭市総合計画審議会、共生・生活環境部会を終了いたします。長時間ありがとうございました。</p>
----	---